

PlaNYC (UPDATED APRIL 2011)

Introduction

Housing and Neighborhoods(住宅と住宅地域)

＜新規住宅供給のための容量を拡大する＞

1. 公共交通中心の土地利用見直しを継続する
2. 新規開発地域を創出する
3. 人口増加に対応する新規拡大住宅供給モデルを提示する

＜新規住宅に資金助成を行い、供給を拡大する＞

4. 低利用地に住宅地域を新規開発する
5. 既存住宅地域に新規住宅を創出する
6. 既存市有地に新規住宅を開発する

＜持続可能な住宅地域を推進する＞

7. より環境に優しくより素晴らしいコミュニティを育成する
8. 市営住宅と公営住宅の持続可能性を高める
9. 小売店等のサービスへの徒歩アクセスを促進する
10. 既存の適正価格住宅を保全し品質を向上させる
11. 住宅地域と住宅の質を積極的に保全する

Parks and Public Space(公園と公共スペース)

＜公園が不足する住宅地域における効果的な事業に狙いを定める＞

1. 公園と公共スペースの優先度の高い地域を特定するためのツールを作成する
2. 遊休地を遊び場または臨時的公共スペースとして開放する
3. 都市農園とコミュニティ・ガーデンを促進する
4. 既存スペースの利用可能時間を拡大する

＜あらゆる種類のレクリエーションが楽しめる大規模なスペースを創出する＞

5. 主要公園を創設・改良する
6. 旧埋立処分場を公共スペース・パークランドに転換する
7. 水上レクリエーションの機会を増やす

＜公共の範囲を見直す＞

8. 街並みを活性化する
9. 市、州、連邦間の協力関係を強化する
10. 歩行者・自転車道ネットワークを構築する

＜自然を育み保護する＞

11. 100百万本の樹木を植える
12. 自然地域を保護する
13. 生態系の連続性を確保する

＜公園と公共スペースの長期的健全性を確保する＞

14. スチュワード・シップを支援・促進する
15. 全ての公共スペースの設計と維持管理に持続可能性を導入する

Brownfields(未利用工業用地)

＜ブラウンフィールド浄化・再開発促進プログラムを開発する＞

1. 金融・保険業界との提携により、NYC ブラウンフィールド浄化プログラムへの参加を拡大する
2. 小企業と中小開発事業者のブラウンフィールド浄化・開発実施能力を高める
3. ブラウンフィールドの特定・浄化・再開発を可能とする
4. 既存の州・連邦政府との協力関係を基礎とし、市のブラウンフィールド・プログラムを改善する

＜ブラウンフィールドの浄化・再開発に対するインセンティブを強化する＞

5. ニューヨーク市におけるブラウンフィールド再開発の経済価値を調査する
6. NYC ブラウンフィールド浄化プログラムを活用し、浄化・再開発のための財源と新たなインセンティブを創設する

＜コミュニティ・ブラウンフィールド計画、教育、サービスにおけるコミュニティへの関与を強化する＞

7. コミュニティ主導の計画策定を支援する
8. 地区及びコミュニティ全体のブラウンフィールド計画策定を支援する
9. ブラウンフィールド浄化計画の透明性とアクセス可能性を改善する

＜環境修復の利用を拡大する＞

10. NYC ブラウンフィールド浄化プログラムにおける環境修復を促進する
11. 環境修復されたブラウンフィールドに緑地スペースを増加させる

Waterways(水路)

＜グレー・インフラ(下水道設備)の改良を続行する＞

1. 二次処理基準を達成するために下水処理場を改善する
2. 窒素排出を削減するために処理場を改善する
3. 費用対効果の高いグレー・インフラ事業を完成させ CSO の減少と水質の改善を図る
4. 下水道ネットワークを拡張する
5. 既存の下水道システムを最適化する

＜雨水管理のためにグリーン・インフラを利用する＞

6. ブルー・ベルト計画を拡張する
7. 公共のグリーン・インフラ・プロジェクトを立ち上げる
8. 持続的な雨水管理のためにコミュニティの参加と協力を求める
9. 雨水の捕捉を高めるために条例を改正する
10. グリーン・インフラにインセンティブを与える

＜水路から産業汚染物を除去する＞

11. 水路の清掃に積極的に参加する

＜湿地帯、水圏生態系、および生息地を保護・復元する＞

12. 湿地帯の保護を強化する
13. 湿地帯を復元・創出する
14. 湿地帯のミティゲーションを改善する
15. 水生生物の生息地を改善する

Water Supply(水供給)

＜飲料水の質を向上させる＞

1. 水源域保護プログラムを継続する
2. 水圧破砕法による天然ガス開発から水供給を保護する
3. キャッツキル／デラウエア紫外線(UV)消毒施設を完成させる
4. クロトンろ過プラントを完成させる

＜ニューヨーク市への水供給インフラの維持管理と強化を行う＞

5. デラウエア導水管を補修する
6. デラウエア、キャッツキル両導水管を接続する
7. キャッツキル導水管へ水を圧送する
8. ダムの維持管理と機能強化を行う

＜市内の水供給を最新化する＞

9. 市水道トンネル No.3 を完成させる
10. スタテン島バックアップトンネルを建設する
11. 配水管インフラの機能を強化する

＜水供給システムの効率性を改善する＞

12. 最新技術により運営の効率性を高める
13. 節水を推進する

Transportation(交通)

＜持続可能な交通インフラと選択肢を改善し拡張する＞

1. 市内全域におけるバスサービスを改善し拡張する
2. 地下鉄と通勤電車を改善し拡張する
3. 住宅地域におけるタクシーサービスを拡張する
4. カーシェアリングを促進する
5. フェリーサービスを拡張し改善する
6. 自転車の安全性と利便性を向上させる
7. 歩行者のアクセスと安全性を向上させる

＜道路、橋、空港の混雑を緩和する＞

8. 先端技術と価格設定メカニズムの試行により交通混雑を緩和する
9. 住宅地域の需給バランスに適合するように駐車規制を修正する
10. 市内道路におけるトラック混雑を緩和する
11. 物流を改善する
12. 国内・海外への玄関口としての機能を強化する

＜道路と交通システムの物理的状態を維持管理し改良する＞

13. 公共交通ネットワークの維持管理と改良のための財源を確保する
14. 道路と橋を維持管理し改良する

Energy(エネルギー)

＜エネルギー計画を改善する＞

1. 計画策定や調整機能を強化し、クリーンで安定した適正価格のエネルギー供給を促進する

＜省エネ性能を高める＞

2. より環境に優しく、より素晴らしい建築物計画を実施する

3. 建築物の持続可能性を高めるために市の条例・規則を改正する
4. エネルギー条例の遵守を徹底し、グリーン・ビルディングの改善状況を市全域で継続的に監視する
5. 小規模建築物の省エネ性能を向上させる
6. 歴史的建築物の省エネ性能を向上させる
7. 省エネ性能向上のための資金と情報を提供する
8. 21世紀の省エネを担う人材を育成する
9. ニューヨーク市を省エネと新しいエネルギー戦略のための知見集積地にする
10. 市政府の建築物・事業運営において省エネの先導的役割を果たす
11. メイヤーズ・カーボン・チャレンジを新部門に拡張する
- <よりクリーンで、より安定した、適正価格のエネルギーを提供する>
12. 極めて効率が低く高コストな市内の発電所に対する、費用対効果の高いリパワリングまたは発電所の更新を支援する
13. クリーンな分散電源の開発を促進する
14. ニューヨーク市に再生可能エネルギー市場を育成する
- <輸送・供給システムを最新化する>
15. 供給の安定性を向上させ汚染度の高い燃料からの転換を促進するため、天然ガスの輸送・供給能力を増加させる
16. ニューヨーク市の電力供給を安定させる
17. ニューヨーク市により高性能でクリーンな電力網を整備する

Air Quality(大気環境)

- <課題の範囲を把握する>
- 1. 地域レベルで大気汚染を監視し、モデルを作成する
- <運輸部門からの排出を削減する>
- 2. 車両を減少・交換・改良し燃料を替える
- 3. 電気自動車の導入を促進する
- 4. タクシー、リムジン、旅客運送車両の汚染物質排出を減少させる
- 5. 違法アイドリングを減少させる
- 6. フェリーを改良し、よりクリーンな燃料の使用を促進する
- 7. ポートオーソリティと協力し、ニューヨーク・ニュージャージー港・清浄大気戦略を実施する
- <建物からの汚染物質排出を削減する>
- 8. よりクリーンに燃焼する暖房用燃料の使用を促進する
- <条例・基準を改正する>
- 9. 条例改正により屋内空気環境を改善する
- 10. 大気環境条例を改正する

Solid Waste(廃棄物)

- <廃棄物を発生させない>
- 1. 廃棄物を削減する機会を促進する
- 2. 資源の再利用を促進する
- <廃棄物からの資源回収を増進する>
- 3. リサイクルにインセンティブを与える

4. リサイクルの利便性・容易さを改善する
5. 建設廃棄物削減のため規制・基準を改正する
6. 有機廃棄物回収の新たな機会を創出する
7. リサイクル資源の新マーケットを開拓する
8. 転換技術を試行する
- <廃棄物管理システムの効率性を高める>
9. 廃棄物システムがコミュニティへ与える影響を軽減する
10. 商業廃棄物管理データを改善する
11. 一般廃棄物から有害物質を除去する
- <市政府の廃棄物フットプリントを削減する>
12. 市政府の調達実務を見直す
13. 市政府の転換率を改善する

Climate Change(気候変動)

- <温室効果ガス排出を削減し、継続的に監視する>
1. 温室効果ガスインベントリを公表する
2. 2050年までに温室効果ガス排出量80%削減を実現する方策を評価する
- <気候変動に対する脆弱性とリスクを評価する>
3. 気候変動予測を定期的に評価する
4. 連邦緊急事態管理局(FEMA)と共同で、洪水保険料率地図を更新する
5. 市の現在および将来の気候変動リスクを測定するためのツールを開発する
- <都市環境と自然環境の回復力を強化する>
6. 建物の回復力を強化するために規制を改正する
7. 保険会社と共同し、建物の洪水対策を促進する戦略を策定する
8. ニューヨーク市の重要インフラを守る
9. 市全域の沿岸を保全する手段を明らかにし、それを評価する
- <気候変動の影響から市民の健康を守る>
10. ヒートアイランド現象を緩和する
11. 気候変動が市民の健康に与える影響の理解を深める
- <異常気象に対する市の備えを強化する>
12. 気候変動予測を危機管理・危機対応に組み込む
- <市民への情報提供と支援活動により、回復力のあるコミュニティを創出する>
13. コミュニティと協力し、気候に対する回復力を強化する

Cross Cutting Topics(横断的課題)

- 市民の健康
- 食品
- 自然システム
- グリーン・ビルディング
- ウォーターフロント
- 経済的機会
- 市民の参加